

EP8000 USBキーボード THE-7001FEK3920

取扱説明書

マニュアルをよく読み、保管してください。

- ・操作を行う前に、安全上の指示をよく読み、十分理解してください。
- ・このマニュアルはいつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載したり、複製することは固くお断わりします。
 - 本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
 - 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
 - 本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いません。
-

装置の信頼性について

ご購入いただきました装置は、一般事務用を意図して設計・製作されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は意図されていませんし、保証もされていません。このような高信頼性を要求される用途へは使用しないでください。

規制・対策などについて

電波障害自主規制について

本装置は、クラスA 情報技術装置です。本装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

廃棄について

事業者が廃棄する場合、廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は（社）全国産業廃棄物連合会に用意されています。

発行

2019年4月（初版）

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下1番地

株式会社 日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部

電話（0463）88-1311（大代表）

著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2019, Hitachi, Ltd.

商標類

- ・ IBM、AIX、DataStage、HACMP、POWER、POWER7、POWER8、POWER9、PowerHA、SystemMirror は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ・ Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標です。
- ・ UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。
- ・ Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ HITACHI, JP1 は、(株)日立製作所の登録商標です。
- ・ Magick Packet は、Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

1. ご使用方法

USB コネクタをサーバの USB ポートに接続します。コネクタの向きに注意してください。

2. 仕様

名称	日本語 109 キーボード
形名	THE-7001FEK3920
インタフェース	USB 対応キーボードインターフェース (OADG 準拠)
キー配列	日本語キーボード (OADG 準拠)
ケーブル長	1.6m±0.2m
外形寸法	455 (W) × 170 (D)
コネクタ	USB (type A)

3. 制限事項

ここでは装置の使用環境、使用方法における制限を説明します。

- 装置は精密な電子部品で製造されていますので、衝撃を与えないでください。
- 磁石やスピーカーなどの強い磁気を発生するものを近づけると、故障の原因となります。
- ほかにエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は次のようにしてください。
 - ・ テレビやラジオなどからできるだけ離す
 - ・ テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
 - ・ コンセントを別にする
- 煙霧状の殺虫剤などを使用するときは、事前にビニールシートなどで装置を完全に包んでください。装置に入り込むと故障の原因となります。また、このとき装置の電源は切ってください。
- じゅうたんのある部屋で装置を使用したり、使用中にひざ掛けなどを使用すると、それらの材質によっては静電気が発生し、装置に悪影響を及ぼす場合があります。静電気の発生しにくい材質のものをご使用ください。
- 装置を輸送する場合、常に梱包を行ってください。また、梱包する向きに注意してください。梱包せずに輸送したり、間違った向きで輸送すると、装置の故障の原因となります。

- 信号ケーブルの接続先を間違えないようにしてください。また、コネクタの色や貼り付けられているラベルを確認し正しく接続してください。間違って接続すると動作しません。
- 濡れた手では使用しないでください。また、体調が悪いときや長時間の使用は避けてください。
- 定期的に清掃を行ってください。
- ケーブルの接続は基本的に保守員が行います。ここでは、何らかの原因でケーブルが外れた場合の参考として説明しています。

キーボード取扱説明書

発行日 2019年 4月 第1版発行

-
- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
 - 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
 - 無断転載を禁じます。
-